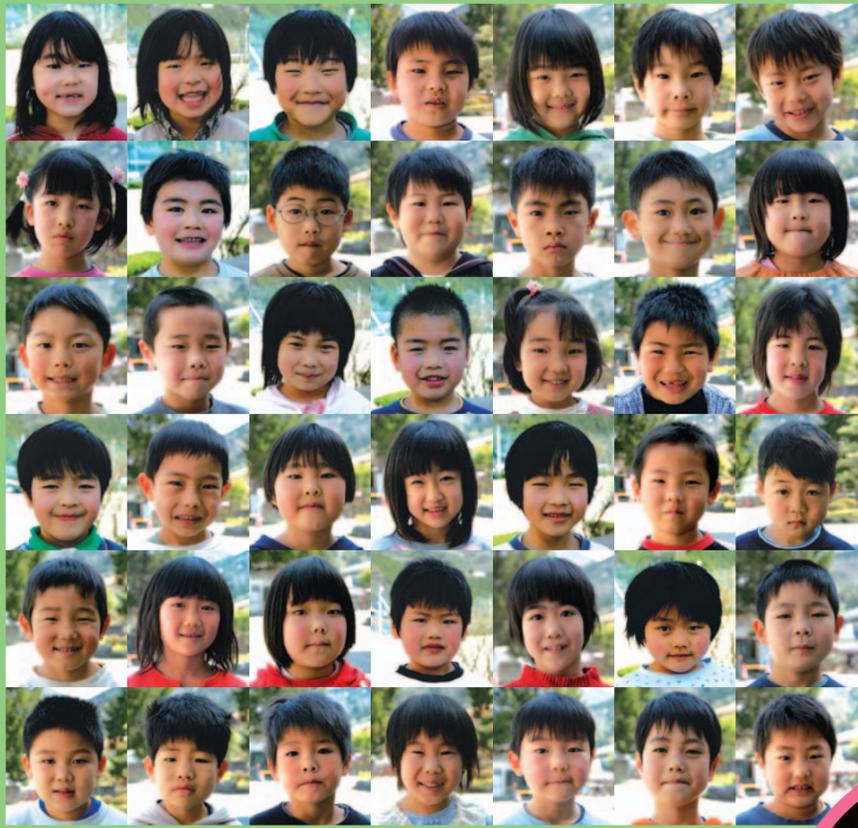


誰が誰だか分かる?あれからこんなにあっさくなくなりました♪

## 小学校に入学した時の 新成人

根雨小学校 32人  
黒坂小学校 10人  
【広報ひの平成16年4月号掲載】



# ふるさとへの思いを胸に 成人式



二十歳の誓いを胸に歌う  
町民歌「きらりこの町」



久しぶりの仲間との再会  
めっちゃ楽しい♪



思い出の学校給食!  
あのころよく食べたなあ



成人式後は仲間たちと交流会。思い出話に花が咲きました

“人とのつながり、出会いを大切に歩んでいきたい”  
8月15日、新成人の新たな門出を祝福し激励する日野町成人式が、町文化センターで行われました。今年度20歳を迎えるのは、平成9年4月2日から平成10年4月1日に生まれた人で、当日は、新成人40人のうち、28人が出席しました。会場には、家族など多くの人が来場し、新成人へ大きな拍手や激励を送り、新たな門出を祝福しました。

式辞の中で景山町長は「皆さんが生まれた年は、長野オリンピックが開催されるなどスポーツの年でした。特に、日野中学校ソフトテニス部女子が全国大会で優勝を飾り、全国に日野町の名を広めてくれました」と振り返り、「これから過ごす何十年に思いをはせ、二十歳の誓いを胸に刻みこれからの人生を歩んでほしい」と激励しました。

小学校と中学校時代の恩師として、西田周郎さん、仲(旧姓高梨)素子さん(以上元日野中学校教諭)が出席。仲さんは「まず育ててくれた周りの人への感謝を忘れずにいてほしいです。そして、自分ももらっている愛情や幸せを今度は与える側になれるよう頑張ってください」と、心のこもったメッセージを送りました。

また、新成人を代表して、田辺勇太さん(貝原)と西村悠さん(安原)があいさつ。田辺さんは「自分を支えてくれた人たちに恩返しをしていきたい。今はいろんなことを勉強し、地域に貢献できる大人になりたい」。西村さんも「家族や地域など、人と人とのつながりに感謝しながら、一つ一つの出会いを大切にそれぞれの夢や目標に向かって進んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。

堂々と自分の思いを話した田辺さん